

西山(同大) 初出場でV

空手インカレ・男子個人形

7月に行われた空手の1・2・3組を16人中3位で全日本学生選手権(インカレ)通過し、一対一で対戦す山走(21)が男子個人形初優勝を果たした。準決勝は「思い入で初優勝を果たした。同様の強い形」という「パ」種目ではチーム内の競争「ブレン」で会心の演が激しく、4年目で初出武を披露し、難敵に3「場」だった。最初で最後の2で勝利。勢いに乗ったチャンスをものにした苦決勝はナショナルチーム労人は「緊張はあったがの本一将(帝京大)にも自信を持って臨んだ。決4-1と快勝した。勝は心を無にして形を打 出身のおかやま山陽高「た」と笑顔で振り返る。(岡山)では全国高校総インカレでは予選グループ3位などの実績を持



空手の全日本学生選手権男子個人形で初優勝した西山走。同種目初出場で勝負強さを発揮した(京田辺市・同大)

チーム内競争で成長 「心を無に演武」

つ。技のスピードと切れが持ち味で、同大では「ストイックで真面目」とコ「陣」からの信頼も厚かったが、実力ある先輩の壁に阻まれ、昨年までチーム内の選考で涙をのんできた。

「自分に勝った先輩も自分を認めてくれていた」と、結果が出なくても努力を諦めることはなかったという。同大が男子個人形でインカレを制するのは8年ぶり2度目。西山は、前回優勝の宮崎健太に憧れて入学を決めたといい、「先輩に続くことができ本当にうれしい」と話す。

次の目標はインカレ男子団体形での頂点だ。同志社としてまだ団体形の優勝はない。副主将として日本一に導きたい」と力を込めた。

(後藤創平)